

令和4年度

第2回不動産分野の社会的課題に対応する
ESG投資促進検討会

資料3

ガイダンス目次（素案）

令和4年11月1日

不動産ESG促進のガイダンス（目次）（素案）

章	章タイトル	項	小項目
はじめに	はじめに		
第1章	本ガイダンスの作成の背景	1	不動産分野におけるESGの取組・投融資（以下「不動産ESG」）の経緯
		2	（全分野の）ESGの取組・投資に係る最近の動向
		3	不動産ESGに係る最近の動向（事例集は参考資料へ）
		4	「新しい資本主義」の登場
第2章	不動産ESGに係る基本的考え方	1	不動産の「特徴」と不動産ESGの意義
		2	不動産ESGを巡る「対話」（主な関係者と想定される活用場面）
		3	不動産の置かれた「条件」（地域性、用途・規模、個別性）とESGの取組・投融資
		4	不動産の「時間軸」（中長期の事業期間、事業段階など）とESGの取組・投融資
		5	不動産ESGに係る「責任」（受託者や事業会社等の責任に係る既往の知見の整理）
		6	不動産ESGの促進に向け「行政」に期待される役割
第3章	不動産による（社会的）インパクトの設定・評価等	第1部 社会的インパクトの設定・評価・開示	
		1	社会的インパクトの設定・評価等
		2	ネガティブインパクト
		3	社会的インパクトの開示
		4	不動産ESGの評価項目の事例集（全11事例（予定））
		第2部 ロジックモデル例	
		1	ロジックモデル例の活用
		2	ロジックモデル例事例集（全〇モデル）
まとめ	まとめ		
参考資料		1	不動産分野におけるESG投資事例
		2	補助金等の制度紹介
		3	検討会概要